



2018年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2017年7月28日
上場取引所 東

上場会社名 クラリオン株式会社
 コード番号 6796 URL <http://www.clarion.com>
 代表者 (役職名) 執行役社長兼COO (氏名) 川端 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営戦略本部長 (氏名) 平山公之 (TEL) 048-601-3700
 四半期報告書提出予定日 2017年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第1四半期の連結業績 (2017年4月1日～2017年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		調整後営業利益 ※		税引前四半期利益		親会社株主に 帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第1四半期	45,695	△6.1	1,771	△4.8	1,751	△1.8	1,016	0.3	1,243	—
2017年3月期第1四半期	48,653	△6.5	1,860	23.2	1,784	10.7	1,013	△4.0	△2,525	—

	基本1株当たり親会社株主に 帰属する四半期利益		売上収益 調整後営業利益率	
	円 銭	%	円 銭	%
2018年3月期第1四半期	3.61	3.9		
2017年3月期第1四半期	3.60	3.8		

※ 当社は、親会社の日立製作所を中心とする日立グループ統一の利益指標である「調整後営業利益」を連結経営成績に関する指標として用いています。

「調整後営業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費」により計算しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社株主持分		親会社株主持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第1四半期	128,394		44,260		44,096		34.3	
2017年3月期	129,413		43,864		43,709		33.8	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2018年3月期	—	—	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期の配当につきましては、業績等を考慮して検討いたします。

3. 2018年3月期の連結業績予想 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		調整後営業利益		税引前当期利益		親会社株主に 帰属する当期利益		基本1株当たり 親会社株主に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	200,000	2.6	10,500	△6.6	10,000	△9.0	7,000	△9.4	24.84	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想に関しましては、2017年5月10日の「2017年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、先進国を中心とした世界経済の緩やかな回復による輸出の持ち直しなどを受けて製造業・非製造業ともに改善傾向にあります。

海外におきましては、英国のEU離脱問題等の先行き不透明感はあるものの、米・欧・中とも総じて堅調に推移しており、景気は回復基調にあります。

当社グループの関連する自動車業界の主要マーケットにおける2017年上半期の新車販売台数は、国内では自動運転システムレベル1の安全運転支援システム（一部車両はレベル2）を搭載した車両販売の好調により、前年同期比で10%程度の伸びを示しております。また、米国では前年同期比を下回る様相、欧州ではリーマンショック以降最大の売上と好調、中国では商用車や新エネルギー車の販売が好調な反面、乗用車の伸び率は鈍化しております。

このような市場環境のもと当社グループは、車両情報システムソリューションプロバイダーとしての事業運営に向けて、「事業ポートフォリオの変革加速」「グローバル市場でのビジネス拡大」「事業構造改革の推進」を実行することで、将来の成長に向けた確固たる基盤づくりにつとめてまいります。

当第1四半期連結累計期間における連結業績の概要は次のとおりであります。

当社グループにおきましては、欧州におけるOEM（相手先ブランドによる生産）製品の若干の売上伸張はありましたものの、日本、米州、及び中国・タイ等のアジア諸国は減収となり、売上収益は456億95百万円と前年同期比6.1%の減収となりました。

損益面につきましては、固定費及び変動費低減の推進等を継続的に実行したものの、売上減収により調整後営業利益は17億71百万円と前年同期比4.8%の減益、営業利益は17億90百万円と前年同期比9.7%の減益となりました。為替差損の減少等があり、税引前四半期利益は17億51百万円と前年同期比1.8%の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期利益は10億16百万円と前年同期比0.3%の増益となりました。

セグメント別の業績概要は次のとおりであります。各セグメントの売上収益は外部顧客に対する売上収益を記載しており、各セグメントの利益は、営業利益であります。

(日本)

国内ではセーフティアンドインフォメーションシステム関連製品の売上が増加しているものの、既存製品の売上減少が影響し、当セグメントの売上収益は149億91百万円と前年同期比8.5%の減収となりました。損益面につきましては、減収分をカバーするべく全社をあげた固定費低減及び原価低減活動推進により、営業利益は6億23百万円と前年同期比0.8%の減益に留まりました。

(米州)

米国では自動車販売が前年同期を下回っている市場環境下において、当セグメントの売上収益は216億1百万円と前年同期比4.3%の減収となりました。損益面につきましては、原価率の改善等により、営業利益は6億38百万円と前年同期比10.3%の増益となりました。

(欧州)

欧州では好調な自動車販売を背景に新興国でのOEM製品の売上純増等により、当セグメントの売上収益は34億96百万円と前年同期比9.4%の増収となりました。一方、損益面につきましては、販売商品構成変化による原価率悪化等により1億39百万円の営業損失（前年同期は2百万円の営業損失）となりました。

(アジア・豪州)

中国では新車需要の伸び率鈍化及びモデル切り替えの端境期でありOEM市場向け製品の売上が減少、また、タイでの新車販売の低迷等により、当セグメントの売上収益は56億4百万円と前年同期比13.8%の減収となりました。損益面につきましても、営業利益は4億97百万円と前年同期比47.8%の減益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の決算に使用した損益為替レートは、米ドル約111円（前年同期は約108円）、ユーロ約122円（前年同期は約122円）であります。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産につきましては、総資産が1,283億94百万円であり、前連結会計年度末より10億18百万円減少いたしました。このうち、流動資産は743億2百万円であり、前連結会計年度末より11億86百万円増加いたしました。主に、現金及び現金同等物が18億4百万円増加したことによります。非流動資産は540億91百万円であり、前連結会計年度末より22億5百万円減少いたしました。主に、保有株式の売却により有価証券及びその他の金融資産が11億92百万円減少、有形固定資産及び無形資産が11億31百万円減少しております。

負債につきましては、841億34百万円であり、前連結会計年度末より14億14百万円減少いたしました。

資本につきましては、親会社株主持分が440億96百万円であり、前連結会計年度末より3億86百万円増加いたしました。当期利益、配当金支払、及び保有株式売却益の計上により利益剰余金が7億76百万円増加いたしました。また、その他の包括利益累計額が3億87百万円減少いたしました。この結果、親会社株主持分比率は34.3%となりました。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、205億67百万円（前年同期末残高は145億91百万円）となりました。

営業活動に関するキャッシュ・フローにつきましては、四半期利益、減価償却費及び無形資産償却費等の計上、売上債権の減少及び買入債務の増加等により、38億32百万円の収入（前年同期は42億81百万円の収入）となりました。

投資活動に関するキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産及び無形資産の取得による支出、有価証券及びその他の金融資産の売却による収入等により、10億78百万円の支出（前年同期は21億39百万円の支出）となりました。

財務活動に関するキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払等により10億44百万円の支出（前年同期は10億47百万円の支出）となりました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	18,763	20,567
売上債権	29,231	28,881
未収入金	1,712	1,396
棚卸資産	20,494	20,830
その他の金融資産	522	706
その他の流動資産	2,391	1,919
流動資産合計	73,116	74,302
非流動資産		
有形固定資産	24,153	23,661
無形資産	24,609	23,969
持分法で会計処理されている投資	1,305	1,281
有価証券及びその他の金融資産	1,998	806
繰延税金資産	3,030	3,167
その他の非流動資産	1,198	1,205
非流動資産合計	56,297	54,091
資産の部合計	129,413	128,394

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	239	255
償還期長期債務	9,663	15,259
買入債務	23,891	24,782
未払金	7,381	5,893
その他の金融負債	185	848
未払費用	9,681	8,157
未払法人所得税	1,458	1,682
引当金	609	649
その他の流動負債	393	432
流動負債合計	53,504	57,960
非流動負債		
長期債務	20,893	15,260
その他の金融負債	1,908	1,730
退職給付に係る負債	8,620	8,609
引当金	401	424
その他の非流動負債	220	150
非流動負債合計	32,044	26,173
負債の部合計	85,548	84,134
資本の部		
親会社株主持分		
資本金	20,346	20,346
利益剰余金	21,260	22,036
その他の包括利益累計額	2,256	1,869
自己株式	△154	△156
親会社株主持分合計	43,709	44,096
非支配持分	154	163
資本の部合計	43,864	44,260
負債・資本の部合計	129,413	128,394

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上収益	48,653	45,695
売上原価	40,426	37,720
売上総利益	8,226	7,974
販売費及び一般管理費	6,365	6,203
調整後営業利益	1,860	1,771
その他の収益	157	54
その他の費用	34	34
営業利益	1,983	1,790
金融収益	26	56
金融費用	279	154
持分法による投資利益	53	59
税引前四半期利益	1,784	1,751
法人所得税費用	769	732
四半期利益	1,015	1,019
四半期利益の帰属：		
親会社株主持分	1,013	1,016
非支配持分	2	3
基本1株当たり親会社株主に帰属する 四半期利益：	3.60円	3.61円

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	1,015	1,019
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動額	△90	△99
純損益に組み替えられない項目合計	△90	△99
純損益に組み替えられる可能性がある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,348	304
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	9	△11
持分法のその他の包括利益	△112	30
純損益に組み替えられる可能性がある 項目合計	△3,451	323
その他の包括利益合計	△3,541	223
四半期包括利益	△2,525	1,243
四半期包括利益の帰属：		
親会社株主持分	△2,509	1,234
非支配持分	△16	8

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位 百万円)

	親会社株主持分					非支配持分	資本の部 合計
	資本金	利益剰余金	その他の 包括利益 累計額	自己株式	合計		
期首残高	20,346	14,124	3,366	△148	37,688	166	37,855
変動額							
四半期利益		1,013			1,013	2	1,015
その他の包括利益			△3,522		△3,522	△18	△3,541
四半期包括利益合計		1,013	△3,522		△2,509	△16	△2,525
親会社株主に対する配当金		△845			△845		△845
自己株式の取得				△0	△0		△0
利益剰余金への振替		0	△0		—		—
変動額合計	—	168	△3,523	△0	△3,354	△16	△3,371
期末残高	20,346	14,292	△156	△148	34,334	150	34,484

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位 百万円)

	親会社株主持分					非支配持分	資本の部 合計
	資本金	利益剰余金	その他の 包括利益 累計額	自己株式	合計		
期首残高	20,346	21,260	2,256	△154	43,709	154	43,864
変動額							
四半期利益		1,016			1,016	3	1,019
その他の包括利益			218		218	5	223
四半期包括利益合計		1,016	218		1,234	8	1,243
親会社株主に対する配当金		△845			△845		△845
自己株式の取得				△2	△2		△2
利益剰余金への振替		605	△605		—		—
変動額合計	—	776	△387	△2	386	8	395
期末残高	20,346	22,036	1,869	△156	44,096	163	44,260

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動に関するキャッシュ・フロー		
四半期利益	1,015	1,019
四半期利益から営業活動に関する キャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び無形資産償却費	2,820	2,694
法人所得税費用	769	732
持分法による投資利益	△53	△59
金融収益及び金融費用	252	98
固定資産売却等損益	3	0
売上債権の増減	844	530
棚卸資産の増減	△605	△235
買入債務の増減	2,441	719
引当金の増減	△5	63
退職給付に係る負債の増減	△119	△55
その他	△2,218	△1,712
小計	5,145	3,795
利息の受取	23	39
配当金の受取	27	122
利息の支払	△72	△60
法人所得税の支払	△841	△63
営業活動に関するキャッシュ・フロー	4,281	3,832
投資活動に関するキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得	△868	△943
無形資産の取得	△1,275	△1,302
有形固定資産の売却	1	4
有価証券及びその他の金融資産の取得	△5	△4
有価証券及びその他の金融資産の売却	3	1,116
その他	4	49
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△2,139	△1,078
財務活動に関するキャッシュ・フロー		
長期借入債務による調達	—	14,600
長期借入債務の償還	△201	△14,797
配当金の支払	△845	△845
自己株式の取得	△0	△2
財務活動に関するキャッシュ・フロー	△1,047	△1,044
現金及び現金同等物に係る為替変動による 影響	△829	94
現金及び現金同等物の増減	265	1,804
現金及び現金同等物の期首残高	14,326	18,763
現金及び現金同等物の期末残高	14,591	20,567

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位 百万円)

	報告セグメント					調整額	合計
	日本	米州	欧州	アジア・豪州	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	16,379	22,576	3,197	6,500	48,653	—	48,653
セグメント間の売上収益	16,112	845	873	11,539	29,371	△29,371	—
計	32,491	23,422	4,070	18,039	78,024	△29,371	48,653
調整後営業利益又は損失(△)	503	575	△6	946	2,019	△158	1,860
セグメント利益又は損失(△)	627	578	△2	952	2,157	△173	1,983
金融収益	—	—	—	—	—	—	26
金融費用	—	—	—	—	—	—	279
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	53
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	1,784

(注) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表上の営業利益と調整を行っております。セグメント利益又は損失の調整額△173百万円は全額セグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位 百万円)

	報告セグメント					調整額	合計
	日本	米州	欧州	アジア・豪州	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	14,991	21,601	3,496	5,604	45,695	—	45,695
セグメント間の売上収益	16,488	551	959	12,121	30,120	△30,120	—
計	31,480	22,153	4,456	17,725	75,815	△30,120	45,695
調整後営業利益又は損失(△)	629	633	△146	474	1,590	180	1,771
セグメント利益又は損失(△)	623	638	△139	497	1,619	171	1,790
金融収益	—	—	—	—	—	—	56
金融費用	—	—	—	—	—	—	154
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	59
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	1,751

(注) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表上の営業利益と調整を行っております。セグメント利益又は損失の調整額171百万円は全額セグメント間取引消去であります。